

2007年1月21日 主日礼拝

司会	金子兄	上田兄	野口和兄
奏楽			
祈禱	石橋兄	多田兄	右沢兄

使徒信条

賛美 聖歌404番 (わが魂いざたえよ)
(聖霊様あなたを求めます)

聖書 コリント人への第2の手紙4章7~12節
マタイによる福音書4章12~17節

音楽 北島美佐子姉
カルバリー聖歌隊 & アンサンブル

メッセージ 「測り知れない2007年」 倉知契副牧師
「チャンスはまだある!!」 大川従道牧師

賛美 「イエス様について行く」(献金)
(I have decided)

主の祈り
祝 禱

「悔い改めて神に立ち返りなさい。天国が近づいているから。」
マタイ四の十七 L B

石の枕

スペインのバルセロナ市にあるサグラダ・ファミリア贖罪聖堂は、120年前から建築が開始されたのに未だ完了していない。世界文化遺産に登録されているが、その専任彫刻家は、なんと日本人の外尾悦郎氏だ。

彼は広い未完の聖堂のなかで、ひとりで黙々と石にノミをあてながら、創始者のガウディや石という自然・神の創造物と対話し、素直に石に聞き、様々なインスピレーションを受けている。それがとても東洋的な感性であるにもかかわらず、広く西洋人にも説得力があったのは、彼がその聖堂彫刻の継承者として認められたことから理解できる。

この教会の建設が始められたのは、多くの人が神を信じ、その下で生きていた中世ではない。神よりも科学や経済の力を信じる人が増えていた19世紀の終わりであり、現代の初めとも言える時期である。ここに時代のメッセージがある。

さて、一昨日は私の誕生日であった。「1月19日生:119番。人の命を救うための電話番号と同じ。ますますお元気で、日本中の人々が、永遠の救を得られますように祈ります」とお祝いのカードにあった。

私の方が119番のお世話になりそうな年令になってしまったが、救霊心は増々燃えている。上記のように教会も未完だが、私も未熟そのもの。もうひとつ華咲かせてから召されたい、と必死で祈っている。119番だ!!日本のリバイバルの火を見せていただくまでは死ねない。

ビルゲイツの奥さんは、アフリカを見て人生観が変わり、ビルは奥さんによって変えられた、とCMにあった。私も若い献身者の養成に心を注ぎたい。具体的には、CBSとICAの充実にエネルギーを投資したい。次の世代のためにやるべきことは人材養成である。学生寮もつくりたい。奨学金制度もほしい。

そのためにも、キリストの体なる聖堂造りにノミをあてながら、命を削りたい。みなさん!一緒に聖書を読み、祈り、「聖書的モデルチャーチ」形成に力を合わせましょう。よろしく!

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:マタイ15章~19章 Bコース:創世記49章~出エジプト記15章

【大和ニュース】

- ・ 受験生のため、特別なお祈りを願います。
- ・ 本日、入門、青年、学生、囲碁、GM、ゴス、ジョイ、SS教師、送迎駐車場奉仕会あり。
- ・ 「宴会礼拝」は4時から。宴会プロジェクト「比較宗教」・倉知副牧師。
- ・ 今週も祈禱会を大切にしましょう。水曜夜7時半と木曜朝10時半。(ルツコスモス会あり)
- ・ 「福音礼拝」は、火曜昼2時~3時。説教は小崎副牧師「あらゆる危機の脱出ルート」。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時~10時半。説教は坪井伝道師。祈り込みましょう。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時20分~8時半。説教はEd. Young師
- ・ 土曜スクールは土曜朝9時半より。森チャペルにて。
- ・ 「VIP武蔵小杉」は明晩7時。ホテルエルシにて。ゲストは白川達男兄他。
- ・ 大川牧師は本日5時から、瀬戸CCの特集のご奉仕です。お祈りください。